

組合員各位

新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第10報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

全般的な情勢

アメリカの感染者が一気に20万人を超え、世界では183の国と地域で感染者が91万人に迫り、死者も4万人を超えた。アフリカでもコロナの感染者が増え始めた。ものすごい勢いでコロナウイルスが猛威を振るっている。世界中の国々が国境を閉鎖し、国民が出歩くことを禁止し始めた。航空機がほとんど飛ばなくなり、経済が停滞し始めている。

日本の現状

専門家会議ではまだ緊急事態ではないと説明しているが、各方面からロックダウン、特措法の実施の声が上がり始めた。東京都および大阪府は感染拡大局面にあるとの認識がされている。現時点で感染者が出ていないのは鳥取・島根の2県のみである。

学校及び学習塾に関係のある政府の方向性

東京都は都立学校（都立高校・都立中学高校一貫校等）については、5月7日まで新学期のスタートを延期する。また区立の小中学校については、感染者の拡大地域など区ごとに3段階に分け教育委員会が学校再開について判断することになった。3月31日現在での感染者数は次の通り。（都発表）

千代田区3、中央区19、港区39、新宿区22、文京区4、台東区15、墨田区5、江東区10、品川区24、目黒区21、大田区15、世田谷区44、渋谷区18、中野区15、杉並区28、豊島区9、北区4、荒川区2、板橋区4、練馬区20、足立区8、葛飾区6、江戸川区8、八王子市4、武蔵野市3、三鷹市7、青梅市1、府中市1、調布市1、町田市6、小金井市1、小平市1、日野市3、東大和市1、東久留米市1、稲城市1、羽村市3、西東京市8、都外20、調査中116（永寿総合病院106を含む）

なお、新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドラインについては第7報を参照のこと。

学習塾運営についての当組合の考え方

東京都については、小池都知事の発言通り、各区の感染状況に応じて学校の再開が行われる予定。

世田谷区・港区・杉並区などは新学期のスタートは遅れるが、市部の多くは新学期をスタートできるように思える。学習塾は通塾する生徒によって柔軟な対応が必要になる。さらに緊急事態宣言が発表された場合、どのように運営していけばいいか。

専門家会議の方向性としては、10人以上の集会はやめる。3密といわれる感染しやすい環境は作らない。子供は地域において感染を拡大する役割をほとんど担っていないというエビデンス、情報を得ているという。

従って、3月における学習塾・学童保育等のあり方については、批判の対象になっていない。現在若者の感染者の急増と、感染経路として深夜のカラオケ・ライブハウス・バー・ナイトクラブなど接客を伴う飲食業の自粛に目を向けている。

しかし、ひとたび学習塾や学童保育、放課後デイサービスなどから複数の感染者が出たら、マスコミや社会からの厳しい目が向けられ、運営が厳しくなると思われる。当組合としては、次のような塾の運営方針を推奨したい。

1. 専門家会議の指摘する10人以上のクラス編成は当面控えて、生徒同士の間隔をあける。
2. 3密〔(1)換気の悪い“密”閉空間、(2)多数が集まる“密”集場所、(3)間近で会話や発声をする“密”接場面〕といわれる環境を作らない。
3. 徹底した感染予防措置を取り、入口に表示し、入室時にチェックする。これについては前回の当組合の指針を参照してほしい。
4. 地域住民から、自宅にいるよりも塾にいた方が安全で安心だと思われるだけの対策をすること。
5. できるだけ早くオンライン指導を併用して、家庭での学習・塾での指導を兼ねて行うようにしたい。
6. 世界中でまだ当分収まるような気配が見えない。ある程度この戦いは長期戦になることを覚悟したい。
7. 通塾生が広い範囲から集まっている場合は、地域ごとの学校の対応がバラバラになり、時間割、クラス分け等を組みなおす必要がある。

当組合から組合員へのサポート

1. 前報でマスクについてお知らせいたしましたが、安倍総理が全世帯にマスクを2枚配布すると発表、東京都から配布が始まるようです。従って急遽注文をキャンセルしました。また安い使い捨てのマスクを若干注文いたしました。10枚単位546円+消費税54円（消費税込み600円）。来週中に入荷の予定です。教師用の分としてご希望がありましたら、お申し込みください。
2. 消毒用エタノールについても追加の分は、1,800円（消費税込み1,980円）と少し上がります。標準小売価格2,200円+消費税220円。こちらは今週より何回か少量ずつ入荷予定。マスクおよび消毒用エタノールについては第8報の中の申込用紙に記入の上FAXしてください。
3. 国の金融支援策については、確定次第組合員に文書でご案内いたします。もうしばらくお待ちください。
4. 4月8日（水）午前10時半から、目白の事務局にて情報交換会を開きます。事態が流動的なため、変更する場合は、お申込者全員にご連絡します。ご希望の方は組合事務局に前々日までにFAXまたはメールで「4月8日 情報交換会参加希望」と「参加塾名、参加者名」をご記入のうえ、お申し込みください。

全国学習塾協同組合 事務局

FAX番号 03-5996-3177

メールアドレス jimukyoku@ajc.or.jp